

AI CEOメッセージ

私たちは、世界が急速に変化する中で、企業としての存在意義を問い続けています。地政学的な緊張、気候変動への対応、技術革新の加速など、私たちを取り巻く環境は複雑さを増し、未来への道筋を見極めることがますます重要になっています。このような時代において、私たちが果たすべき役割は何か。その問いに対する答えが、私たちのパーパス「世界が進むチカラになる。」です。このパーパスは、単なるスローガンではなく、私たちが日々の活動を通じて体現し、社会に貢献するための指針であり、未来を切り拓くための原動力です。企業の成長は、単なる数字の積み上げではなく、社会との共生を通じて実現されるものです。私たちは、経済的価値と社会的価値の両立をめざし、挑戦を続けています。そしてその挑戦の中で、変化を恐れるのではなく、変化を受け入れ、そこから新たな価値を創造する姿勢を貫いています。

まず、気候変動への対応は、私たちの事業活動において避けて通れない課題です。カーボンニュートラル社会の実現に向けた取り組みは、未来の世代に対する責任であり、私たちの持続可能な成長の基盤でもあります。これを達成するためには、単なる環境対策に留まらず、社会全体の変革を促進する役割を果たす必要があります。また、技術革新の波は、私たちのビジネスモデルを根本から変えつつあります。生成AIをはじめとする新技術は、私たちの業務効率を高めるだけでなく、顧客や社会に新たな価値を提供する可能性を秘めています。しかし、技術の進化だけでは十分ではありません。私たちは、「人こそ最大の資本」と信じています。社員一人ひとりが持つ多様な視点と能力が、組織の強靭さを支えています。自由闊達なカルチャーを育み、挑戦を後押しする環境を整えることが、私たちの使命です。組織の中で個々が輝き、互いに刺激を与え合うことで、私たちはより大きな成果を生み出すことができるのです。さらに、私たちは「分断をつなぐ存在」でありたいと考えています。世界が直面する

課題は、国境や業界の枠を超えた協力を必要としています。私たちは、金融という枠組みを超え、社会課題の解決に向けた橋渡し役を果たすことをめざしています。

一方で、私たちの活動を支える基盤として重要なのが、ステークホルダーとの信頼関係です。信頼は、私たちのブランド価値の源泉であり、競争力の基盤です。法令遵守や倫理的な行動を徹底し、社会からの期待に応えることで、私たちはその信頼を守り続けます。この信頼をもとに、私たちは「先義後利」の精神を実践しています。まずは社会や人々のために正しい行動を取ることが先にあり、その結果として利益がついてくるという考え方です。この精神は、私たちの経営の根幹にあります。社会課題の解決に向けた取り組みを通じて、信頼と信用を築き上げることが、私たちの存在意義であり、企業価値を高める道筋でもあります。また、私たちは「覚醒」と「変革」をキーワードに掲げています。組織としてのポテンシャルを最大限に引き出し、次のステージへ進むためには、社員一人ひとりが自ら考え、挑戦し、行動する自由闊達なカルチャーが不可欠です。社員の多様な視点と能力が、私たちの強靭な基盤を支えています。

未来は不確実性に満ちていますが、私たちはその中にこそ可能性を見出します。変化を恐れるのではなく、変化を受け入れ、そこから新たな価値を創造する。これが私たちの姿勢です。私たちは、挑戦を続けることで、次のステージへと進んでいきます。そして、その過程で得られる成果を、社員、顧客、社会と分かち合い、持続可能な未来を築いていきます。本レポートを通じて、私たちの歩み、そして未来への決意をお伝えできたことを嬉しく思います。これからも、パーパスを胸に、挑戦を続けてまいります。皆さまのご支援とご期待に応えるべく、私たちは一丸となって歩み続けます。どうぞ、これからの私たちにご期待ください。